

## 第3回 菖蒲沢境第二公園・菖蒲沢境第三公園ワークショップ報告

去る7月22日（土）午前、遠藤市民センターにて、菖蒲沢境第二・第三公園計画ワークショップの第3回目が開催されました。お忙しい中お集まり頂いた方々、本当にありがとうございました。以下は当日に話し合われた内容をまとめたものです。

---

### ■前回のおさらい

第2回目のワークショップで公園内の施設の具多的な配置計画を行いました。この配置計画を基に第3回目までに市で実現可能な「計画平面図（案）」を作成してくるということで前回のワークショップは終了しました。また、菖蒲沢境第二公園を防災機能のある防災公園として考えてみてはどうか、という意見をいただきワークショップで検討しました。

・防災公園として考えるには面積が小さすぎる（近隣市の防災公園が9haを超える全市的な公園であるのに対して、この公園は0.1haであること）。

このことをふまえて、ワークショップの中で検討していただき、今後、整備を予定している菖蒲沢境第一公園で防災機能に関して検討してくのが良いのではないかということになりました。

---

### ■公園計画の最終案についての検討

最終回となった第3回目のワークショップは、前回までに皆さんで話し合っていた公園の配置計画を基に、市で実現可能な形に検討した計画平面図（案）を提示し、その内容について皆さんで話し合っていました。

この案に関して、参加者から以下のような意見がでました。

#### 【菖蒲沢境第二公園】

1. 周囲の低木はいらないのではないかな。
2. 全体的に植栽の数を減らしてほしい。特に、低木類は密に植えないで見通しを良くしてほしい。
3. 数人で一緒に滑れるように、すべり台の幅を広げてほしい（滑り面の素材はステンレスでも構わない）。
4. 鉄棒を様々な年齢層の子どもが使えるように3連のものにしたい。
5. 南側の照明灯に時計がついていると、子ども達が時間を把握しやすくて良いのではないかな。

＜計画案に関する市の考え方＞

1、2について、低木植栽は修景効果以外にも法面の保護という観点もあるため、全く植栽しないというわけにはいかないと考えております。ただ、今後の成長も考えて密には植えないようにすることと、見通し等を考えて中木の植栽の数は減らしたいと考えております。

3、4、5については、詳細設計の際に予算の限りご要望に対応したいと考えております。

#### 【菖蒲沢境第三公園】

1. 景観を考えて、道路側だけでも擬木柵にしてほしい。

＜計画案に関する市の考え方＞

1については予算上、公園の周囲全てを擬木柵にはできないかもしれませんが、景観のことを考えて道路側だけでも擬木柵にしたいと考えております。

---

### ■今後の予定

第3回のワークショップで最終案が決まったので、工事発注に向けて詳細設計に今後入ってまいります。実際に工事をする時期は11月頃から翌年3月末を予定しております。最終案の図面を見て、不明な点等何かお気づきの点がございましたら、公園みどり課計画推進担当までご連絡下さい。なお、詳細設計により多少の変更点が生じる可能性もあります、その点についてはご容赦いただきたいと思っております。

これまでワークショップに参加して下さった方々、公園に関する要望をあげていただいた方々、ご協力誠にありがとうございました。公園が出来上がるまで今しばらく時間がかかりますが、今後ともよろしく申し上げます。

〈連絡先〉 藤沢市 公園みどり課 計画推進担当：大谷・横手  
TEL 0466-25-1111（内線4121）